

授業科目名	【G】国際関係論Ⅱ 【H】国際関係論Ⅱ	区分 選択	開講年次	【G】3 【H】3	単位数	【G】2 【H】2
科目区分	専門科目					
授業形態	対面授業					
担当形態	単独					
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	グローバルな課題について学ぶ					担当者 大西 香世
授業概要	概要	2025年春、トランプ政権がUSAID(アメリカ合衆国国際開発庁)による対外援助を凍結する方針を固めた。先進国はなぜ開発援助を行うのか。世界にはなぜ貧困問題が存在するのか。本講義では、国際協力についての基本的な知識を学び、南北問題や開発援助、開発と人権、環境、持続可能な開発目標や人道支援、地球環境問題等、グローバルな課題について学ぶ。				
	到達目標	グローバルな課題について政治学の観点から学び、基礎知識を身につける。日本と国際社会との関わりについて深く考察できるようになる。				
履修条件	「国際関係入門」を履修していること。					
アクティブラーニングの方法	【○】事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】
	【○】双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】
	【-】プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【-】
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎	(よく当てはまる)			
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	-	(当てはまらない)			
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	○	(やや当てはまる)			
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	◎	(よく当てはまる)			
他科目との関連性	「国際関係入門」及び「国際関係論Ⅰ」を履修しているのが望ましい。					
教科書	特になし。必要に応じて資料を配布する。					
参考書	鶴見良行『バナナと日本人』、村井吉敬『エビと日本人』、坪井善明『『ベトナム「豊かさ」への夜明け』、沖大幹「水の未来—グローバルリスクと日本』（全て岩波新書）					
評価方法	授業の参加態度(20%)及び試験(各々80%)					
フィードバック方法	講義内容に関する質問は授業中及び授業後に受け付けます。個別の問い合わせや質問はメールまたはclassroomにおいて随時受け付けます。					
評価基準	授業の参加態度と中間・学期末のレポートにより評価するものとし、積極的に講義に参加し、講義内容をよく理解していることが認められる場合には「A」(特に優れたものに関しては「S」)、講義内容の理解に不足があるものはその程度に応じて「B」または「C」、講義内容の理解が著しく劣るものはその程度に応じて「D」または「E」(两者共に不合格)、欠席多数等で評価が不能なものはFとする。試験の未受験の場合も、評価不能とする。					

授業 科目名	【G】 【H】	国際関係論Ⅱ 国際関係論Ⅱ	区 分	開講年次 選 択	【G】3 【H】3	単位数	【G】2 【H】2		
			選 抹						
授業回数			授業内容						
1	オリエンテーション:グローバルな課題について学ぶ								
	予習:	シラバスを読む(90分)		復習:	「ローバルな課題と自身との関係について自分なりにまとめる(90分)				
2	国際協力とは何か								
	予習:	対外援助に関わる政府機関について調べる(90分)		復習:	授業内容の復習と考察(90分)				
3	南北問題								
	予習:	貧困ラインについて調べる(90分)		復習:	授業内容の復習と考察(90分)				
4	日本の政府開発援助(ODA)								
	予習:	外務省『政府開発援助(ODA)白書』を読む(90分)		復習:	授業内容の復習と考察(90分)				
5	国際機関の役割								
	予習:	世界銀行について調べる(90分)		復習:	授業b内容の復習と考察(90分)				
6	NGOの役割								
	予習:	代表的なNGOについて調べる(90分)		復習:	授業内容の復習と考察(90分)				
7	持続可能な開発								
	予習:	持続可能な開発目標(SDGs)について調べる(90分)		復習:	授業内容の復習と考察(90分)				
8	国連平和維持活動								
	予習:	国際平和協力法について調べる(90分)		復習:	授業内容の復習と考察(90分)				
9	中間まとめ								
	予習:	これまでの授業の内容を振り返る(90分)		復習:	授業内容の復習(150分)				
10	中国の開発援助								
	予習:	中国の「一带一路」について調べる(90分)		復習:	授業内容の復習と考察(90分)				
11	地球環境問題①気候変動								
	予習:	京都議定書、パリ協定について調べる(90分)		復習:	授業内容の復習と考察(90分)				
12	地球環境問題②世界の水問題								
	予習:	仮想水(バーチャル・ウォーター)について調べる(90分)		復習:	授業内容の復習と考察(90分)				
13	地球環境問題のガバナンス								
	予習:	地球規模の問題点について調べる(90分)		復習:	授業内容の復習と考察(90分)				
14	世界の食料輸入とフード・マイレージ								
	予習:	フード・マイレージについて調べる(90分)		復習:	授業内容の復習と考察(90分)				
15	総括及び試験								
	予習:	今までの授業全体を振り返る(90分)		復習:	総括内容について復習(150分)				
その他	特になし								